

perfect slumbers

こよみものがたり
「暦物語」のOP

くろ やみ なか
黒い闇の中

そっと咲いてた

はじめての心

きみ し
君はきっと知らない

さ の て
差し伸べてくれた手を

つかめずにいる私は

あとすこすこ
あと少しもう少し

きみ もと
君にもっと求めている

それはひとすじの光

こころ ゆくえ
心の行方を

いま し
今はまだ知りたくない

くろ やみ なか
黒い闇の中

そっと咲いてた

はじめての心

きょう い
今日も云えないままで

あきらめたふりをして

きたい
期待してしまっている

きみ きみ
君になら君となら

だからこそおび
だからこそ怯えている

それは あたたかな光

たぶんいま よ あ まえ
多分今はまだきっと夜明け前

きみ まどろ あした ま
君のとなり微睡みながら明日を待ってる

さ の て
差し伸べてくれた手を

つかめずにいる私は

あと^{すこ}少しもう^{すこ}少し
君^{きみ}には^{もと}ばかり求めている

それはひと^{ひかり}すじの光

はじめて^{こころ}の心
君^{きみ}に^{きづ}気付いてほしくて